

令和6年度草加市立病院 経営強化プランの点検・評価

病院の現状	病院名	草加市立病院		現在の経営形態	公営企業法全部適用			
	所在地	埼玉県草加市草加二丁目21番1号						
	病床数	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計
		一般・療養病床の病床機能	380	0	0	0	0	380
診療科目	科目名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	※令和6年度病床機能報告値	
		12	360	0	0	372		
(1) 役割・機能の最適化と連携の強化	<p>当院は令和6年度も引き続き、埼玉県東部（南）保健医療圏における急性期医療機能の中核として、急性期患者の受け入れ体制の維持・強化に取り組み、地域の中核病院としての役割を果たしました。</p> <p>また、薬物療法・手術・放射線治療の「がん三大治療」に対応可能な病院として、放射線治療機器に加え、手術支援ロボットを導入しています。令和6年度の実績は、放射線治療の延べ件数が3,105件、手術支援ロボットによる手術件数が138件でした。</p> <p>これらの取り組みは、地域全体での安定した医療提供体制の確保につながるるとともに、当院における病床稼働率の向上にも寄与しています。今後も、二次救急の連携強化や紹介・逆紹介の促進を通じて、地域における医療機能の分化と連携の一層の強化を図ってまいります。</p>							

令和6年度草加市立病院 経営強化プランの点検・評価

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化	医療機能等指標に係る数値目標						
	1)医療機能に係るもの	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	全身麻酔手術件数	1,711	1,680	1,817	106	137	○達成
	悪性腫瘍手術件数	458	630	495	37	▲ 135	△前年度と比較し増加したものの、目標には達せず。
	救急搬送件数	5,080	5,140	4,462	▲ 618	▲ 678	△紹介受診重点医療機関に移行したことによる影響。
	救急搬送からの入院件数	1,698	1,680	1,732	34	52	○達成
	救急外来からの入院件数	3,090	2,414	3,173	83	759	○達成
	2)医療の質に係るもの	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	薬剤管理指導件数	14,172	14,241	17,714	3,542	3,473	○達成
	リハビリテーション単位数	61,507	74,880	51,180	▲ 10,327	▲ 23,700	△リハビリ職員の人員減により提供単位数が減少し、目標に達せず。
	研修医の受け入れ人数	18	20	18	0	-2	△前年度と同人数であり目標には達せず。
	3)連携の強化	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	逆紹介率	58.0%	63.0%	68.3%	10.3p	5.3p	○達成
	紹介率	60.6%	66.0%	74.1%	13.5p	8.1p	○達成
住民の理解のための取組	各診療科の特徴や診療実績を当院ホームページに掲載するとともに、広報「草加市立病院」においては紹介受診重点医療機関の制度の案内や当院のがん治療・緩和ケアの取り組みを紹介し、地域住民への情報提供に努めました。また、令和6年度は合計5回の市民公開講座を実施し、多くの市民に参加いただくことで、当院の役割や医療提供内容について理解を深めていただきました。これらの取り組みにより、地域医療機関との役割分担や機能分化の重要性を含め、市民への周知・理解を一層進めました。						

令和6年度草加市立病院 経営強化プランの点検・評価

<p>(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革</p>	<p>医師については、関連大学である東京科学大学から一定数を派遣いただいております。十分な医師数を確保しています。</p> <p>看護師は大学生、専門学生を対象としたインターンシップや、高校生を対象にした看護体験など、早期からの関わりを持つ取り組みを積極的に実施しています。また、看護学校の実習を積極的に受け入れ、充実した研修制度や働きやすい環境をアピールしています。今後はSNSなども活用しながら引き続き、継続的な看護師採用に努めます。</p> <p>当院は臨床研修指定病院であり、各種教育機関の臨床教育、実習も行っています。令和6年度は初期臨床研修医18名を受け入れ、医学生、看護学生、救急救命士など各種教育実習生の教育にも取り組んでいます。</p> <p>また、医師の働き方改革の取組としては、時間外勤務のモニタリングを継続的に実施しています。その結果、医師一人ひとりの意識が向上し、全体として時間外勤務時間は減少しました。さらに、時間外労働が月100時間を超える見込みのある医師に対しては、産業医による面談を必ず実施し、健康状態や業務負荷の確認、必要な勤務改善の助言を行っています。令和6年度は1名に対し面談を実施しました。この面談制度により、過重労働による健康リスクの早期発見と予防が可能となり、医師の心身の負担軽減と診療の質向上につなげています。</p>
<p>(3) 経営形態の見直し</p>	<p>現行の地方公営企業全部適用を継続します。</p>
<p>(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組み</p>	<p>新型コロナウイルス感染症流行時において、1病棟をコロナ専用病棟として運用することで、感染管理体制やゾーニング、職員の動線確保など、多くの実践的なノウハウを蓄積しました。</p> <p>現在もコロナ患者の入院は継続していますが、これまでの経験をもとに、専用病棟を設けなくても各病棟で柔軟に受け入れ可能となり、院内全体で対応力が向上しています。</p> <p>また、この経験は今後の新興感染症や院内アウトブレイク発生時にも有効であり、感染管理マニュアルの整備や職員教育の充実につながっています。さらに、院内だけでなく近隣医療機関との合同カンファレンスにおいても、訓練や研修を実施し、感染拡大時に地域全体で迅速に対応できる体制の構築を進めています。</p>
<p>(5) 施設・設備の最適化</p>	<p>医療機器については、長期間の使用が可能となるよう、メーカー等が推奨する適切な保守・点検を行っています。また、高額医療機器の更新・購入に際しては、その必要性や機能性、経済性を審議し、原則として複数業者による入札を適正に実施しています。</p> <p>令和6年度に購入した主な高額医療機器としては、放射線治療を高精度に行うためのシステムおよび固定機器、眼科治療に用いるレーザー光凝固装置、画像診断を支援するAI処理ソフトなどがあります。</p> <p>工事については、老朽化等による施設設備の状況を踏まえて優先度を設定し、病院から排出される一部の下水を処理する装置の更新工事、本館上層階北側の外壁改修工事、その他軽微なものを含め、計5件を実施しました。</p>

令和6年度草加市立病院 経営強化プランの点検・評価

(6) 経営の効率化	① 経営指標に係る数値目標						
	1) 収支改善に係るもの	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	入院収益 (百万円)	6,725	7,252	6,925	200	▲ 327	△前年度と比較し増加したものの、目標には達せず。
	外来収益 (百万円)	3,777	3,769	3,668	▲ 109	▲ 101	△紹介医療重点医療機関となったことなどにより、目標を達せず。
	修正医業収支比率 (%)	83.3%	86.6%	82.5%	▲ 0.8p	▲ 4.1p	△主に入院収益が低下し、目標に達しなかったため。
	医業収支比率 (%)	87.5%	91.5%	86.3%	▲ 1.2p	▲ 5.2p	△主に入院収益が低下し、目標に達しなかったため。
	経常収支比率 (%)	95.7%	96.6%	91.4%	▲ 4.3p	▲ 5.2p	△主に入院収益が低下し、目標に達しなかったため。
	2) 経営の安定性・収入に係るもの	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	病床利用率	67.3%	73.7%	71.4%	4.1p	▲ 2.3p	△前年度と比較し増加したものの、目標には達せず。
	入院延患者数	93,646	102,200	99,091	5,445	▲ 3,109	△前年度と比較し増加したものの、目標には達せず。
	入院単価 (円)	71,812	70,959	69,890	▲ 1,922	▲ 1,069	△診療報酬改定などにより目標を達せず。
	1日あたり外来患者数	782	760	745	▲ 38	▲ 15	△紹介医療重点医療機関となったことなどにより、目標を達せず。
	外来単価 (円)	18,743	18,715	19,296	553	581	○達成
	3) 経費削減に係るもの	5年度 (実績) A	6年度 目標値①	6年度 実績値②	前年度との 比較②-A	目標との 比較②-①	評価 (○達成、△やや遅れ、▽要検討)
	給与費比率	51.3%	55.5%	51.6%	0.3p	▲ 3.9p	○達成
	材料費比率	22.9%	26.2%	21.9%	▲ 1.0p	▲ 4.3p	○達成
	経費比率	18.3%	20.3%	19.2%	0.9p	▲ 1.1p	○達成

令和6年度草加市立病院 経営強化プランの点検・評価

(6) 経営の効率化	② 目標達成に向けた具体的な取組	在院日数の是正による病床稼働向上	疾患別の全国平均の在院日数を標準とし、患者さんの病状や治療経過に応じた医療サービスを提供するとともに、看護師を中心としたベッドコントロールを行い、病床稼働の向上に努めました。
		HCUの稼働向上	HCUの看護必要度基準を満たす術後患者、緊急入院の重症患者の受け入れを促進しました。
		断らない救急搬送からの入院患者受入	二次救急医療機関として、診療機能に合致する重症・中等症の患者については可能な限り救急受入を行い、入院が必要な場合には速やかに病棟での受け入れを行いました。
		紹介・逆紹介の推進	近隣施設との連携強化により、検査・診察から必要に応じて入院、手術等の治療が必要な患者の連携促進に取り組みました。また、機能分化を促進するため、かかりつけ医（一次医療機関）のもとで治療を継続できるよう、引き続き逆紹介を促進しました。
	手術室運営効率化	手術室の稼働向上及び病床稼働向上を目的に、夜間帯に対応可能な麻酔科医を週1回の勤務で新たに採用し、夜間における緊急手術への体制を整備しました。	
新改革プラン対象期間中の各年度の収支計画等	(別紙1)に記載		